

4年間の学び

		1年次	2年次	3年次	4年次	
		一般教養科目と看護に必要な理論や専門基礎を学修	看護の基礎と対象に応じた具体的な看護援助と選択科目(保健師)の学修	個性性を考えた専門分野の実習と選択科目(保健師・助産師)の学修	より専門的な実習と卒業研究や国家試験に向けた重点的な学修	
看護師	看護師になるための専門科目 本学科の学生全員が学ぶ科目となります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般総合科目</li> <li>●形態機能論(消化器・内分泌系)</li> <li>●形態機能論(呼吸器・循環器)</li> <li>●形態機能論(生殖器・神経系)</li> <li>●生化学</li> <li>●栄養学</li> <li>●感染学</li> <li>●病理学</li> <li>●公衆衛生学</li> <li>●情報処理・統計学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●看護学概論</li> <li>●看護理論</li> <li>●成人看護学概論</li> <li>●老年看護学概論</li> <li>●日常生活援助技術</li> <li>●検査・診断に伴う援助技術</li> <li>●コミュニケーション論(基礎編)</li> <li>●学校・産業健康保健論</li> <li>●ボランティア活動論(選択)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●薬理学</li> <li>●疾病論(呼吸器・循環器系疾患)</li> <li>●疾病論(消化器・腎・泌尿生殖器系疾患)</li> <li>●疾病論(神経系・骨運動器・感覚器系疾患)</li> <li>●疾病論(内分泌系・代謝系疾患・精神疾患)</li> <li>●小児看護学概論</li> <li>●精神看護学概論</li> <li>●看護過程論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●災害看護学</li> <li>●チーム医療論</li> <li>●看護研究方法論</li> <li>●先端医療看護論</li> <li>●クリティカルケア</li> <li>●看護政策論(選択)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●看護教育論(選択)</li> <li>●地域・在宅看護学概論</li> <li>●地域・在宅看護援助論</li> <li>●家族看護論</li> <li>●地域包括ケア論</li> <li>●国際看護学</li> </ul>
	実習	基礎看護学実習I	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基礎看護学実習I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基礎看護学実習II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●領域別実習</li> <li>・急性期看護学実習</li> <li>・老年看護学実習</li> <li>・母性看護学実習</li> <li>・慢性期看護学実習</li> <li>・精神看護学実習</li> <li>・小児看護学実習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域・在宅看護論実習</li> <li>●看護管理学実習</li> </ul>
保健師	保健師になるための専門科目 保健師の資格取得は選択制です。専門科目の追加履修をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●形態機能論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保健医療福祉行政概論</li> <li>●公衆衛生看護学概論</li> <li>●公衆衛生看護技術論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象別公衆衛生看護活動論</li> <li>●母子保健関係論</li> <li>●保健統計学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域診断論</li> <li>●健康教育論</li> <li>●公衆衛生看護管理論(健康危機管理含む)</li> <li>●保健医療福祉政策論</li> </ul>	
	実習	実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>●疫学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●疫学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●公衆衛生看護学実習</li> </ul>	
助産師	助産師になるための専門科目 助産師の資格取得は選抜による選択制です。3年前期に、資格取得希望者への選抜試験をおこないます。専門科目の追加履修をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基礎看護学実習I</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●治療に伴う援助技術</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●母子保健関係論</li> <li>●助産学概論</li> <li>●周産期医学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ウィメンズヘルスクエア</li> <li>●周産期ハイリスクケア論</li> <li>●助産診断技術学(産褥・新生児期)</li> <li>●臨床薬理学</li> <li>●助産管理論</li> <li>●助産診断技術学演習</li> </ul>	
	実習	実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>●助産診断技術学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●助産診断技術学(妊娠期)</li> <li>●助産診断技術学(分娩期)</li> <li>●地域包括母子保健論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●助産学実習</li> </ul>	
養護教諭(一種)	養護教諭になるための専門科目 本学科で学ぶ科目以外に、教職課程の科目の追加履修をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●法学A(日本国憲法)</li> <li>●養護概説</li> <li>●生徒指導(進路指導を含む)</li> <li>●健康相談活動</li> <li>●教育原理</li> <li>●教職概論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育相談(カウンセリングを含む)</li> <li>●保健医療福祉行政概論</li> <li>●教育の方法及び技術(情報通信技術の活用を含む)</li> <li>●教育課程総論</li> <li>●看護栄養管理論</li> <li>●特別活動及び総合的な学習の時間の指導法</li> <li>●教育社会学 ●教育心理学 ●特別支援教育論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●母子保健関係論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育実践演習(養護教諭)</li> <li>●事前・事後指導</li> </ul>	
	実習	実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>●養護実習I</li> <li>●養護実習II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●養護実習I</li> <li>●養護実習II</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●養護実習I</li> <li>●養護実習II</li> </ul>	

**看護師・助産師・保健師国家試験受験・合格**

**就職・進学**

**めざせる未来・活躍できる仕事**

**看護師**

- 大学病院や総合病院などの病院
- 診療所
- 保健センターなどの行政機関
- 訪問看護ステーション
- 高齢者施設
- 海外での看護活動 など

**保健師**

- 保健所・保健センターなどの行政機関
- 病院・診療所など
- 地域包括支援センター
- 訪問看護ステーション
- 高齢者施設
- 事業所(企業などの健康管理室) など

**助産師**

- 産科を持つ大学病院や総合病院
- 産科を持つ診療所
- 助産院 など

**養護教諭**

- 小学校、中学校、高等学校などの教育現場

**進学**

- 助産学専攻科進学
- 大学院 看護学研究科進学

**その他**

- 看護の教育機関(看護教員)

進学・就職最新情報

**未来のチカラ**

**卒業生 Voice**

日本赤十字社  
ひのみね総合教育センター  
**和田 百加 さん**  
看護学科  
2021年度卒業

知識や技術をしっかりと身につけられる環境です

毎日、利用者やご家族の方に安心していただけるような丁寧な看護を心がけ、様々な障がいを持つ方へ医療的ケアや日常生活援助の仕事をしています。大学時代に看護技術の授業で学んだ喀痰吸引やスクイーピングを日々の業務にいかしています。今の仕事に就けたのは担任やチューターの先生方が親身に対応していただけたからこそです。これからも、大学での学びを忘れずに、知識を深め、技術を高めていきたいと考えています。

■看護技術を習得するために充実した実習環境

①SA(Student Assistant)制度



1年生で初めて学修する実習である「基礎看護学実習I」に4年生の先輩が指導・サポートする制度です。1年生は看護の基礎となる知識・態度を修得します。サポートする4年生は自分たちが学んできた技術を先輩に伝えることで、自身の経験を積み、実際に看護師として働いた時に困らないように実践にいかしています。学生からも好評の制度です。

②臨地実習

学修した知識や技術を応用し、実践能力を身につけるため、徳島県を中心に病院や介護老人保健施設、保健所、訪問看護ステーションなどで実施。教員と実習施設の指導者が学生たちをサポートし、年次に合わせてレベルアップできる質の高い臨地実習となっています。

■国家試験合格率100%を達成するためのサポート

①国家試験対策(2~4年次)

国家試験合格率は、毎年全国平均を大きく上回っています。合格には専門基礎知識はもちろん、思考力や判断力など多角的な力が求められます。全教員による国家試験対策補講や個別指導をはじめ、2年次より模擬試験や外部講師による特別講義を計画的に実施しています。2021年度国家試験合格率は100%を達成しました。

②Exchange Meeting(卒業生との交流会)



さまざまな病院へ就職した卒業生が在学学生に向けて病院の紹介や就職活動についてアドバイスをおこないます。実際に病院の看護師として働く先輩から話が聞ける良い機会です。